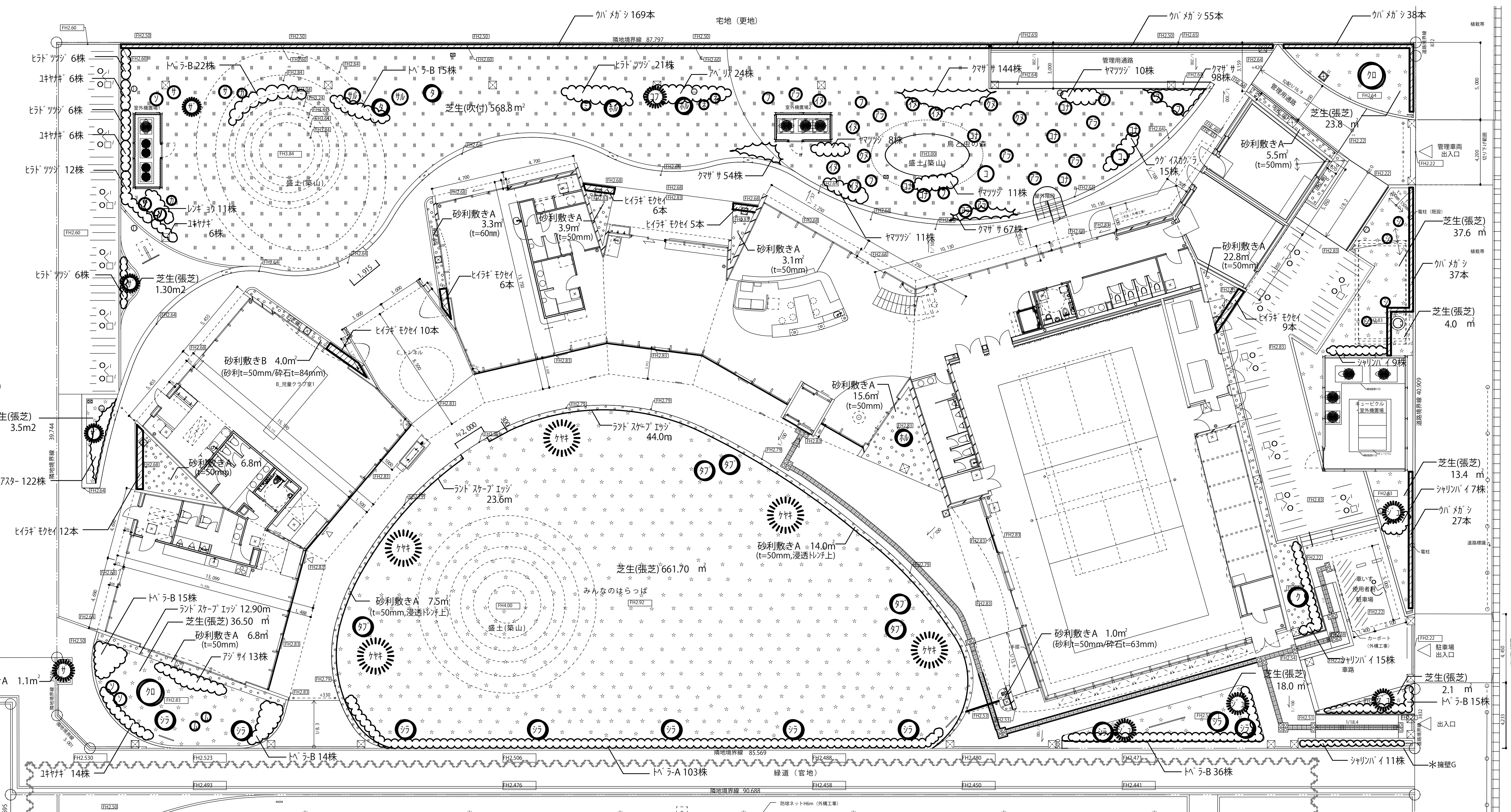
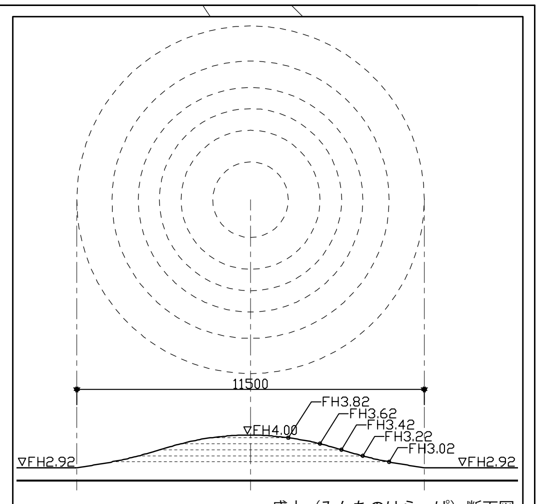
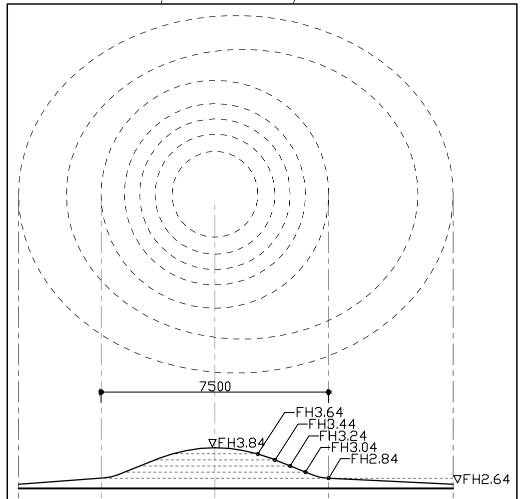




盛土（みんなのはらっぱ）断面図



盛土（あそびの丘）断面図

(仮称)松原児童センター建設工事

工事範囲

法42条1項1号道路、市道2008号線(幅員17.56m)

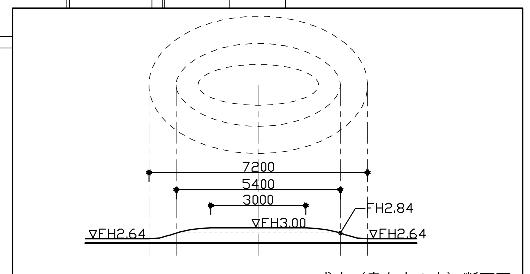
植栽図面数量表(児童センター側)

形態	記号	名 称	形状寸法(m) H	C	W	数量	単位	備 考
常緑高木	クロ	クロガネモチ-A	4.0	0.30	1.5	2	本	二脚鳥居支柱
	ク	クロガネモチ-B	3.5	0.21	1.0	1	本	二脚鳥居支柱
	シラ	シラカシ	3.5	0.18	1.0	10	本	二脚鳥居支柱
	タブ	タブノキ-B	3.5	0.21	1.0	5	本	二脚鳥居支柱
	タ	タブノキ-C	3.0	0.18	1.0	2	本	二脚鳥居支柱
	ホル	ホルトノキ	3.0	0.18	1.0	3	本	二脚鳥居支柱
落葉高木	ケヤキ	ケヤキ	5.0	0.25	2.0	5	本	二脚鳥居支柱
	コブ	コブシ-A	3.0	0.15	1.2	1	本	二脚鳥居支柱
	サ	サクラ"アマノガワ"	3.5	0.18	1.2	1	本	二脚鳥居支柱
	ジュ	ジュウガツザクラ	3.0	0.15	1.2	4	本	二脚鳥居支柱
	ザ	ヤマザクラ	3.0	0.12	0.8	3	本	二脚鳥居支柱
		高木合計				37	本	
常緑中木	アラ	アラカシ	2.5	-	0.7	8	本	添え木支柱
	カ	カラタネオガタマ	1.5	-	0.4	2	本	添え木支柱
	サ	サカキ	2.0	-	0.6	2	本	添え木支柱
	ソ	ソヨゴ	2.0	-	0.6	5	本	添え木支柱
	フ	タブノキ-D	2.5	-	0.5	7	本	添え木支柱
落葉中木	イヌ	イヌシデ	2.5	-	0.6	6	本	添え木支柱
	ミ	ガマズミ	1.2	-	0.4	1	本	添え木支柱
	クヌ	クヌギ	2.5	0.10	0.6	3	本	添え木支柱
	コナ	コナラ	2.5	0.10	0.6	7	本	添え木支柱
	コ	コブシ-B	2.5	0.10	0.8	2	本	添え木支柱
	サル	サルスベリ	2.5	0.12	1.0	2	本	添え木支柱
	シ	シモクレン	1.5	-	0.4	4	本	添え木支柱

形態	記号	名 称	形状寸法(m) H	C	W	数量	単位	備 考
落葉中木	ム	ムクゲ	1.5	-	0.4	2	本	添え木支柱
	ネ	ネジキ	1.5	-	0.4	2	本	添え木支柱
		中木合計				53	本	
生 垣		ウバメガシ	1.0	-	0.4	326	本	3本/m,布掛支柱
落葉中木		ヒイラギモクセイ	1.2	-	0.4	48	本	3本/m,布掛支柱
		生垣合計				374	本	
常緑低木		アベリア	0.5	-	0.3	24	株	4株/m²
		シャリンバイ	0.5	-	0.4	42	株	4株/m²
		トベラ-A	0.7	-	0.5	103	株	4株/m²
		トベラ-B	0.5	-	0.4	117	株	4株/m²
		ヒラドツツジ	0.5	-	0.5	51	株	4株/m²
		ヤマツツジ	0.6	-	0.3	40	株	4株/m²
落葉低木		アジサイ	0.5	-	3本立	13	株	4株/m²
		ウグイスカグラ	0.6	-	3本立	15	株	4株/m²
		ユキヤナギ	0.5	-	3本立	32	株	4株/m²
		レンギョウ	0.5	-	3本立	11	株	4株/m²
		低木合計				448	株	4株/m²
地被類		クマザサ	3芽立	12.0cmポット		363	株	25株/m²
		コトネアスター	L0.3	10.5cmポット		122	株	36株/m²
		芝生(張芝)	ベタ張り・コウライシバ			802	m²	法面 106.0 m²
		芝生(吹付)		3種混合		569	m²	法面 52.6 m²
		地被合計				485	株	
		〃				1371	m	

形態	記号	名 称	形状寸法(m) H	C	W	数量	単位	備 考
その他		客土				1	式	
		砂利敷きA		50～60mm厚		91.4	m²	伊勢砂利8分 防草シート含む
		砂利敷きB	伊勢砂利 50mm厚 単粒度砕石 63～84mm厚			4.0	m²	伊勢砂利8分 防草シート含む
		ランドスケープエッジ				80.5	m	

※「鳥と虫の森」の盛土部分は、±0～+360mmのアンジュレーションとすること
※「あそびの丘」の盛土部分は、±0～+1200mmのアンジュレーションを付けること
※「みんなのはらっぱ」の盛土部分は、±0～+1000mmのアンジュレーションを付けること
※盛土部分は現場発生土を使用し、表層10cmは客土を入れ替えること
※客土は詳細図の標準植付図を参照すること
※擁壁G内の客土のみ外構工事詳細図の擁壁Gを参照すること



盛土（鳥と虫の森）断面図

N

仮BM＝TP+2.099

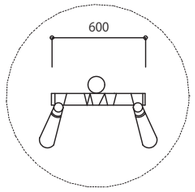
御手洗龍 建築設計 事務所	RYU MITARAI &ASSOCIATES, ARCHITECTS	一級建築士事務所 株式会社御手洗龍建築設計事務所 東京都知事登録第62011号 一級建築士 御手洗龍 第356187号	年 月 日 訂正事項	設計 / 検図 / 作図	確認	令和2年(2020年) 3月 草加市 子ども未来部 子ども育成課	課長 / 課長補佐 / 課長補佐 兼係長 / 担当	工事名 （仮称）松原児童センター建設工事（植栽工事） 図面名 植栽平面図

縮尺 A3 (1/300) A1 (1/150)

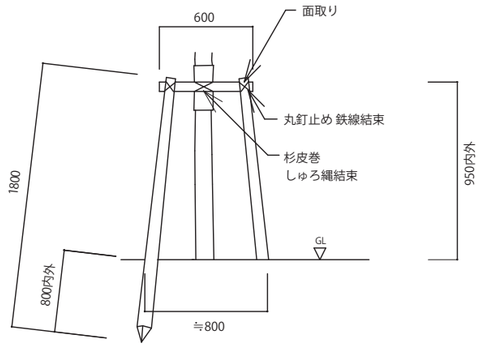
日付 2020/03

NO. T-06

二脚鳥居支柱　1/20



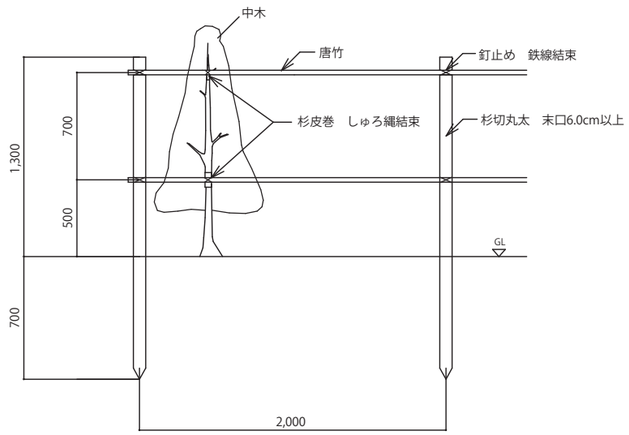
平面図



正面図

※支柱丸太及び添木丸太は、焼丸太とし面取りを行うこと
※鉄線は、亜鉛メッキ鉄線#18又は#18より太いものを使用すること
※丸太相互の取付けは、釘止めを行い鉄線掛けの上割り掛け結束とし
　2本どり3回巻以上とする
※樹木と支柱の結束は、しゅろ縄綾掛けとし2本どり3回巻以上とすること

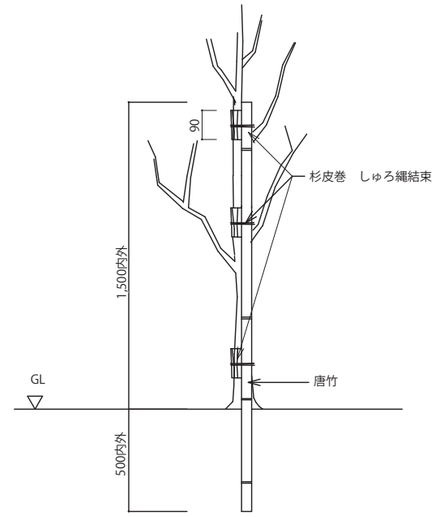
布掛支柱(S型)　1/20



正面図

※中木列植型の歩道植栽帯に適用する
※杉丸太は、焼丸太とし面取りを行うこと
※しゅろ縄による結束は、綾割掛けとし2本どり3回巻以上とする
※鉄線は、亜鉛メッキ鉄線#18とし、結束は綾割掛け3回巻以上とする

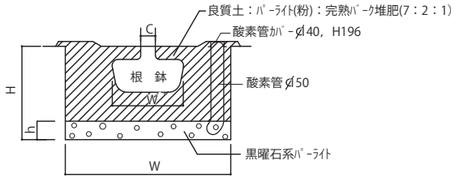
添え木支柱　1/15



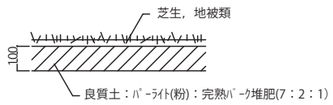
正面図

※樹木と支柱の結束はしゅろ縄綾割掛けとし、2本どり3回巻以上とする
※唐竹は末口25mm内外とする

標準植付図



高木、中低木客土断面図



芝生・地被類客土断面図

■高木

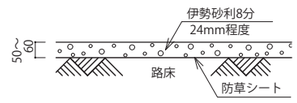
高木幹周(cm) C	鉢径(cm) W´	鉢の深さ (cm)	植穴径(cm) W	鉢容量(m³)	掘削植穴深さ(cm) H	ﾊﾟｰﾗｲﾄ深さ(cm) h	客土量(m³)	ﾊﾟｰﾗｲﾄ量 (l)	酸素管φ50 本数(本)	酸素管φ50 長さ(m)	酸素管ｶﾊﾞｰ (個)
～10未満	33	25	69	0.017	45	8	0.073	30	2	0.6	2
10～15未満	38	28	75	0.028	48	8	0.112	35	2	0.6	2
15～20未満	47	33	87	0.061	56	10	0.209	59	2	0.6	2
20～25未満	57	39	99	0.110	63	10	0.330	77	2	1.0	2
25～30未満	66	45	111	0.170	69	10	0.480	97	2	1.0	2
30～35未満	71	48	117	0.210	77	10	0.550	161	2	1.0	2
35～45未満	90	59	141	0.400	90	10	0.940	234	3	1.0	3
45～60未満	113	74	171	0.740	105	10	1.540	344	3	1.5	3
60～75未満	141	91	207	1.320	129	20	2.380	673	4	1.5	4
75～90未満	170	108	243	2.080	153	25	3.370	1159	4	1.5	4

■中低木

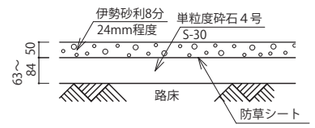
中低木樹高(cm) 樹木高さ	鉢径(cm) W´	鉢の深さ (cm)	植穴径(cm) W	鉢容量(m³)	掘削植穴深さ(cm) H	ﾊﾟｰﾗｲﾄ深さ(cm) h	客土量(m³)	ﾊﾟｰﾗｲﾄ量 (l)
～30未満	15	8	29	0.001	28	5	0.014	3
30～50未満	17	10	33	0.002	31	5	0.020	4
50～80未満	20	12	37	0.004	33	5	0.026	5
80～100未満	22	13	41	0.005	36	5	0.035	7
100～150未満	26	16	46	0.008	46	8	0.049	13
150～200未満	30	19	54	0.013	48	8	0.077	18
200～250未満	35	23	61	0.022	56	10	0.111	29
250～300未満	40	26	69	0.032	61	10	0.156	37

※客土は植物の生育に適した肥よく土で、がれき、赤土、雑草等の雑物を含まない良質土とする
※樹木の植付けの際は，建築ガラ，ゴミ等を取り除き植物の生育に支障のないようにした後、定められた
　客土及び土壌改良材によって植木を植えつけること
※酸素管は黒曜石ﾊﾟｰﾗｲﾄを筒状にした土壌改良資材とする
※酸素管カバーは酸素管の先端保護材であり、材質は中低圧ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝとする

砂利敷きA、B　1/10

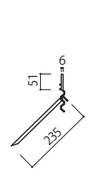


砂利敷きA 断面図

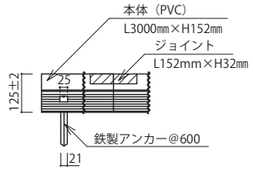


砂利敷きB 断面図

ランドスケープエッジ　1/10



側面図



正面図

名　称	材 質	数 量
本 体	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ	1 本
ｱﾝｶｰ	鉄製	3 本
ｼﾞｮｲﾝﾄ	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ	1 個

※ジョイントは、エッジ材を延長する際に使用すること
※スリムエッジ 同等品とする

御手洗龍
建築設計
事務所

RYU MITARAI
&ASSOCIATES,
ARCHITECTS

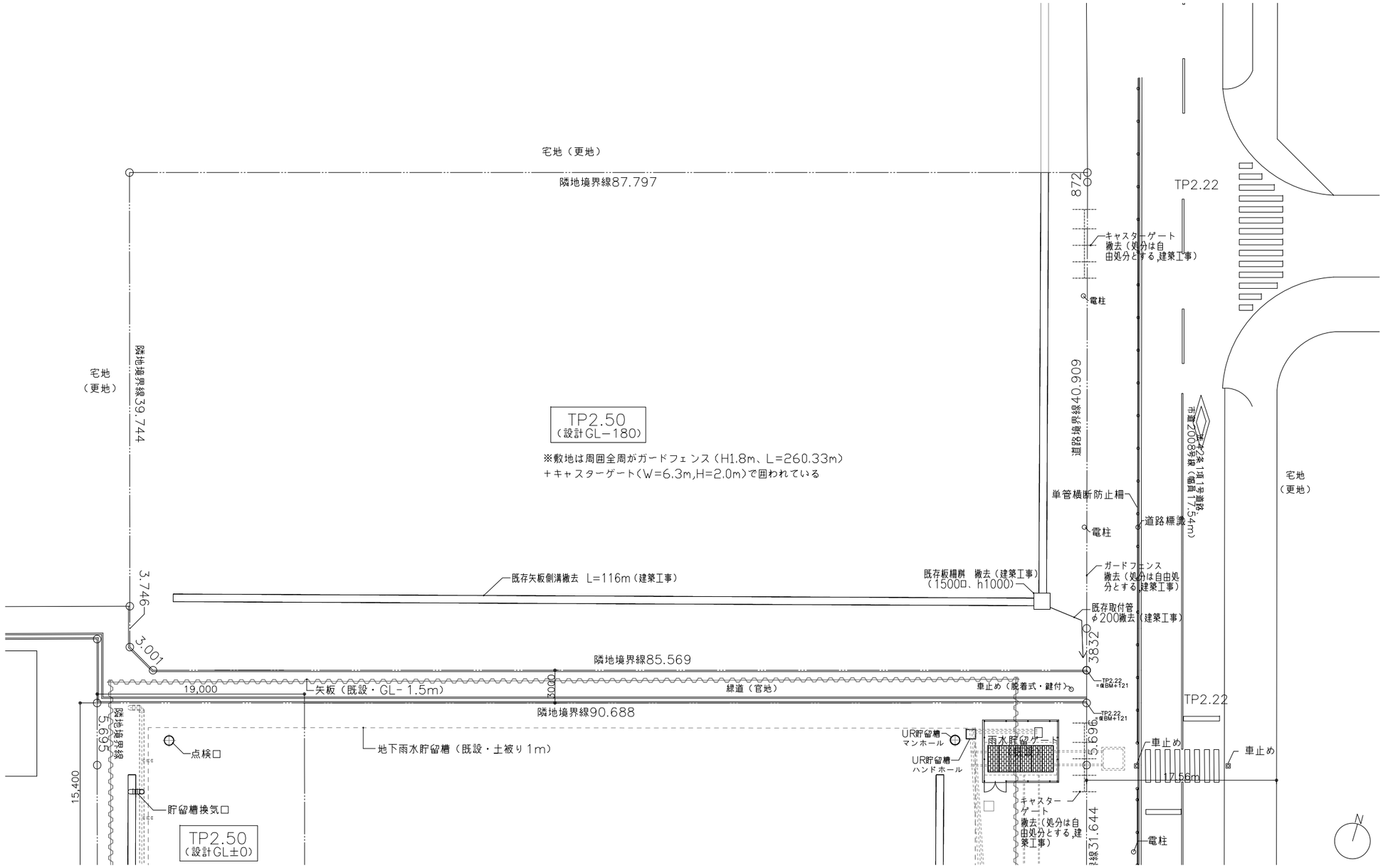
一級建築士事務所
株式会社御手洗龍建築設計事務所
東京都知事登録第62011号

一級建築士　御手洗龍　第356187号

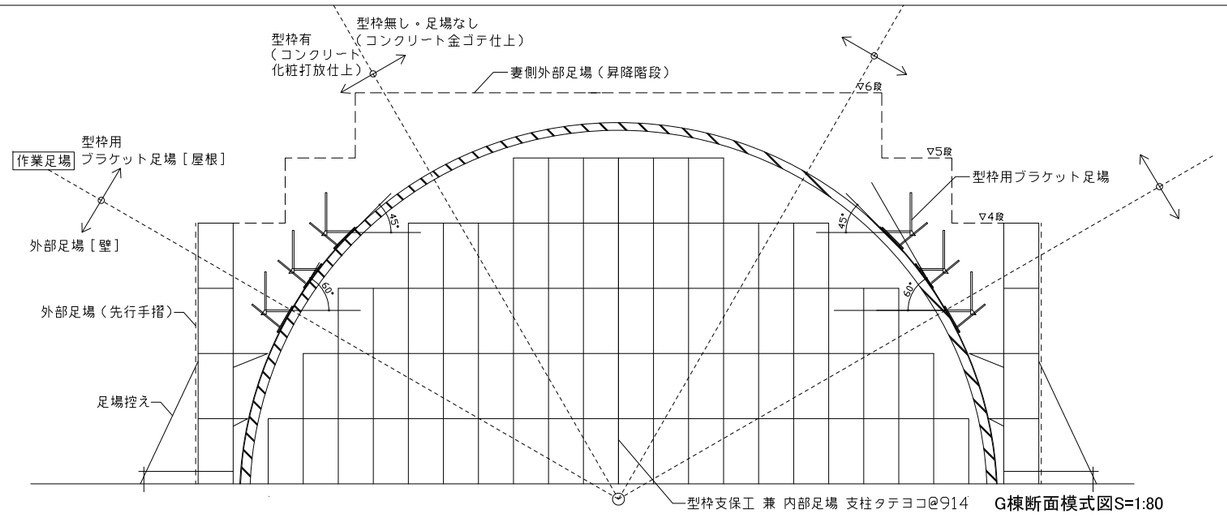
年　月　日　訂正事項

設計	検図	作図	確認	令和2年(2020年) 3月	課長	課長補佐	課長補佐 兼係長	担当
				津加市 子ども未来部 子ども育成課				

工事名	（仮称）松原児童センター建設工事（植栽工事）	縮尺	A3（50％） A1（図示）	NO.	T-07
図面名	植栽詳細図	日付	2020/03		



御手洗龍建築設計事務所 RYU MITARAI &ASSOCIATES, ARCHITECTS 一級建築士事務所 株式会社御手洗龍建築設計事務所 東京都知事登録第62011号 一級建築士 御手洗龍 第356187号	年 月 日 訂正事項	設計	検図	作図	確認	令和2年(2020年)3月 草加市 子ども未来部 子ども育成課	課長	課長補佐	課長補佐 兼係長	担当	工事名 (仮称)松原児童センター建設工事(植栽工事) 図面名 現況図	縮尺 A3 1/400 A1 1/200 日付 2020/03	NO. T-08



G棟断面模式図S=1:80

〖施工手順〗

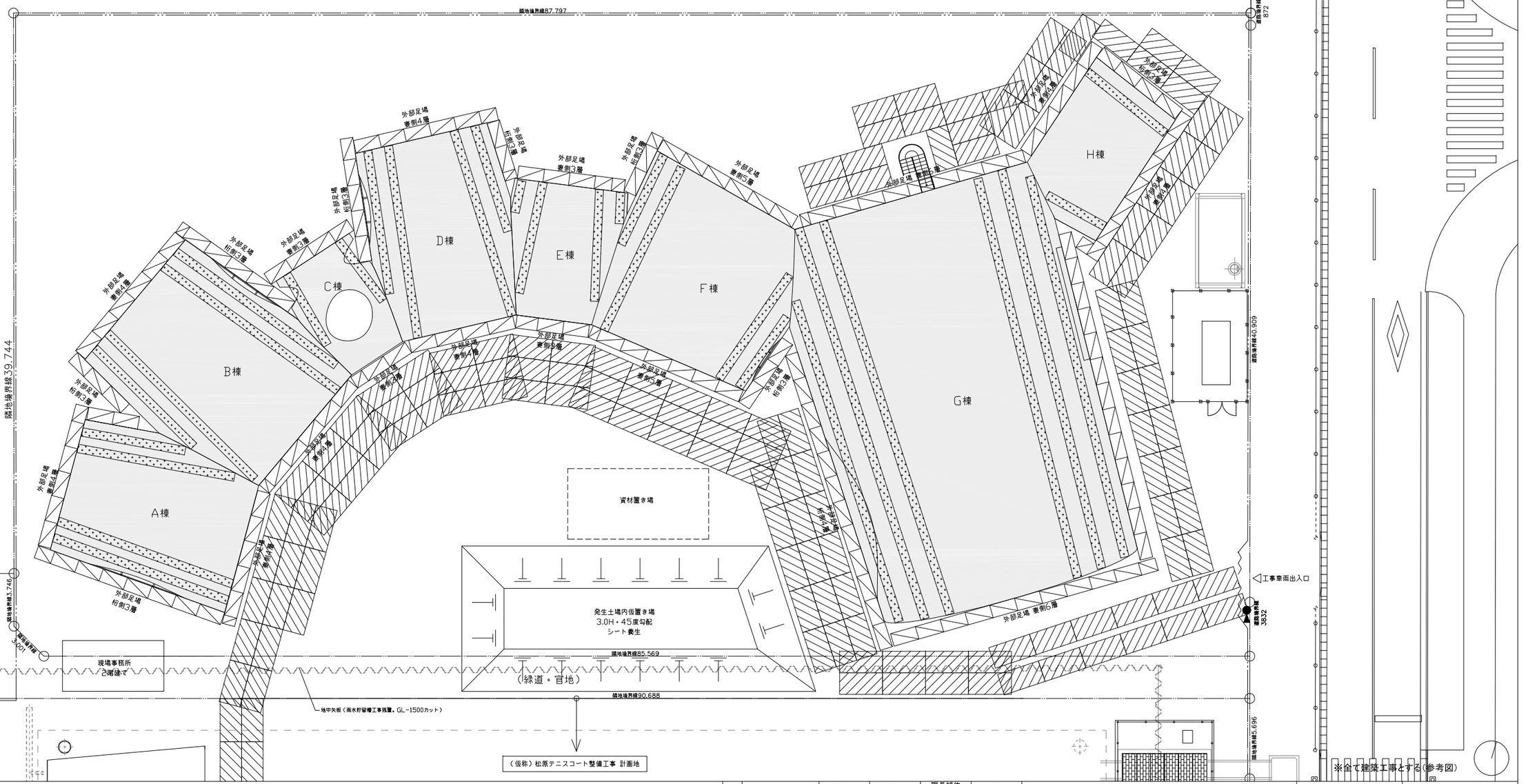
1 型枠支保工兼内部足場、外部足場組立
2 内部型枠組立（壁、屋根）
3 配筋（壁）
4 外型枠組立（壁）
5 配筋（屋根）
⇓
6 コンクリート打設（壁）
⇓
7 外型枠組立（屋根）
⇓
8 型枠ブラケット組立（屋根）
⇓
9 コンクリート打設（屋根）
⇓
7と9を繰り返し

凡例

——・——	仮囲い（成型鋼板h3.0m）
～～～～	パネルゲート（w4500×h4500）
	交通誘導員
	敷き鉄板（厚さ22mm）
	手摺先行枠組み足場　w900、防炎養生シート
	斜面ブラケット足場 （自在式・型枠用ブラケット）

※緑道は工事に必要な範囲を仮囲いにて区画し、仮設を設置してもよいものとするが、工事完了までに現況復旧すること。

※杭施工時は、重機の搬入経路を地盤改良し必要に応じて鉄板養生すること。（地盤改良：150kg/m² H1000程度）



※全て建築工事とする（参考図）

確認	令和3年(2021年)3月	課長	課長補佐	課長補佐 兼係長	担当	工事名	(仮称)松原児童センター建設工事(植栽工事)	縮尺	A3 1/300 A1 1/150	NO.	T-09
	草加市 子ども未来部 子ども育成課					図面名	仮設計画図(参考図)	日付	2021/03		